

平成27年度 福岡県認知症医療センター 直方中村病院 活動報告
かかりつけ医認知症対応カフオローアップ研修会

【開催日時】平成28年3月17日(木) 19:00~20:30

【開催場所】直方鞍手医師会 講師研究室

【内 容】シンポジウム「在宅サービス提供者からみた認知高齢者とその家族」

座 長：福岡県認知症医療センター直方中村病院

センター長・院長 南川喜代晴

シンポジスト：直方鞍手医師会訪問看護ステーション 看護師

訪問看護ステーションあおぞら 作業療法士

【主 催】直方鞍手医師会

今回、直方鞍手医師会から研修内容を含め当センターに相談があり、シンポジウム形式の研修となりました。当日は当センター・当院の参加者2名を含め12名の先生方の参加がありました。

座長である南川センター長から二人のシンポジストに対し、次の様な質問が行われました。

例えば、認知高齢者とその家族の自宅での様子、認知高齢者とその家族との関係作り等です。回答のなかには、「家族が認知症の方に対する接し方が分かっていない場合、どのようにアプローチをし、改善にむけていくのか頭を悩ます」「同居の家族が認知症介護の中で虐待的な行為をしてしまい、その行為を悔やんでいる」というような話がありました。

更に、参加されている先生方からも質問があり、有意義な時間でした。

今回、訪問看護ステーションの専門職の話を聴く機会をいただき、医療機関の立場とは違う視点での内容で、学びの多い時間となりました。

さいごに、今回の研修会開催準備を含めた機会をいただいた直方鞍手医師会に感謝申し上げます。
(今回、写真はありません)

(葉室)